

令和7年4月2日

関係者各位

創発的研究センター

高畑 翔吾

協力依頼

「構音障害の重症度を評価するアルゴリズム検証のためのデータ収集と解析に関する研究」にご協力ください。

構音障害は、言葉の音をつくる動作が障害されることで、話し方がぎこちなくなる、途切れるなどの症状が見られます。本研究は、構音障害の重症度を判定する AI アルゴリズムの検証を目的としています。そのため、健常者の音声データを収集し、比較対象とすることが必要です。研究にご協力いただける健常者の方を募集しています。

研究の概要

- **研究実施機関**：滋賀医科大学
- **研究責任者**：高畑 翔吾（創発的研究センター国際共同研究部門特任助教）
- **対象者**：滋賀医科大学の教職員・学生または外来受診者の付き添いの方など健康な成人
- **参加条件**：20歳以上の健常者の方
- **実施期間**：学長の許可日から2029年3月31日まで
- **研究方法**：音声データの録音（およそ5分間）

参加のメリットとご注意点

- 健常者の音声データを提供いただくことで、構音障害の評価アルゴリズムの精度向上に貢献できます。
- 音声録音は短時間で終わります。
- 研究参加は完全に自由であり、いつでも撤回できます。
- 個人情報は適切に管理され、公表されることはありません。

参加ご希望の方へ ご協力いただける方は、下記の連絡先までお問い合わせください。

- **研究責任者**：高畑 翔吾
- **所属**：滋賀医科大学 創発的研究センター
- **電話**：077-548-2111（内線 2326）
- **E-mail**：shogot*belle.shiga-med.ac.jp ※「*」を「@」に変更ください。

研究にご関心のある方は、お気軽にご連絡ください。

以上